

Weekly Global Economy

海外 経済指標・イベント予定 (2009年3月16日～3月20日)

発表日：2009年3月13日(金)

第一生命経済研究所 経済調査部
(03-5221-5001)

発表日 (日本時間)	イベント (経済指標、講演、等)	当社 予想	コンセンサス、 市場予想レンジ	前月値 (前回値)
3.16 (月)	9:01 (英) 3月ライトムーブ住宅価格(前年比)	- - - -		▲9.1%
	19:00 (欧) 2月消費者物価(前年比)	- - - -		+1.1%
	21:30 (米) 3月ニューヨーク連銀製造業景気指数	▲32.0	▲32.0 (▲40.0～▲25.0)	▲34.65
	22:00 (米) 1月対米証券投資(10億ドル)	- - - -		74.0
	22:15 (米) 2月鉱工業生産(前月比)	▲1.3%	▲1.2% (▲2.2～+0.6%)	▲1.8%
	22:15 (米) 2月設備稼働率	71.1%	71.1% (70.2～72.4%)	72.0%
	1:30 (欧) トリシェ ECB 総裁が欧州文化について 講演(フランクフルト)			
	2:00 (米) 3月NAHB住宅市場指数	99 (8～10)		9
3.17 (火)	18:30 (英) 1月DCLG UK住宅価格(前年比)	- - - -		▲10.2%
	19:00 (独) 3月ZEW景況感調査	▲7.9	- -	▲5.8
	21:30 (米) 2月生産者物価(前月比)	+0.4%	+0.4% (0.0～+1.2%)	+0.8%
	21:30 (米) 2月生産者物価(除食品&エネルギー/前月比)	+0.1%	+0.1% (0.0～+0.3%)	+0.4%
	21:30 (米) 2月住宅着工件数(千件)	448	453 (426～500)	466
	21:30 (米) 2月建設許可件数(千件)	497	510 (475～530)	531
	4:15 (欧) トリシェ ECB 総裁が講演(パリ)			
3.18 (水)	※ (英) 首相主催の景気回復・貿易促進がテーマの 会合(ロンドン)			
	18:30 (英) BOE 金融政策委員会の議事録			
	18:30 (英) 2月失業率	- - - -		3.8%
	20:00 (米) MBA 住宅ローン申請指数	- - - -		11.3%
	21:30 (米) 2月消費者物価(前月比)	0.3%	0.3% (0.0～+0.6%)	0.3%
	21:30 (米) 2月消費者物価(除食品&エネルギー/前月比)	0.1%	0.1% (0.0～+0.2%)	0.2%
	3:15 (米) FOMC	0.25%	- -	0.25%
	7:00 (米) 2月北米半導体BBレシオ	0.45	- -	0.48

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

発表日 (日本時間)		イベント (経済指標、講演、等)	当社 予想	コンセンサス、 市場予想レンジ	前月値 (前回値)
3. 19 (木)	19:00	(欧) 1 月鉱工業生産 (前月比)	▲1. 4%	▲1. 4% (▲3. 0～▲0. 3%)	▲2. 6%
	21:30	(米) 新規失業保険申請件数 (千件)	662	- -	654
	23:00	(米) 2 月景気先行指数	▲0. 6%	▲0. 6% (▲1. 1～+0. 2%)	0. 4%
	23:00	(米) 3 月フィラデルフィア連銀指数	▲40. 0	▲40. 0 (▲42. 5～▲32. 0)	▲41. 3
3. 20 (金)	19:00	(欧) 1 月貿易収支 (10 億ドル)	- -	- -	▲0. 3
	0:00	(米) バーナンキ F R B 議長が F R B 会議でスピーチ			

上記以外に、毎週火曜日に週間小売統計・ABC消費者信頼感指数が発表される。

- (注 1) 網掛けは注目されるイベント・経済指標、太字は重要指標
(注 2) 市場予想は Bloomberg
(注 3) ※は発表時期未定
(注 4) (欧) はユーロ圏

○主要イベント・経済指標コメント

(米) 2 月鉱工業生産 (前月比)、2 月設備稼働率

2 月の鉱工業生産は前月比▲1. 3%とマイナス幅を縮小すると予想される。公益がマイナスに転じるものの、製造業、鉱業が減少幅を縮小すると見込まれる。公益は気温の上昇、経済活動の悪化によって減少しよう。一方、製造業では在庫調整圧力の強い繊維関連、ハイテク関連がマイナス幅を拡大するが、自動車を中心にマイナス幅を大幅に縮小すると予想される。

鉱工業生産 (Industrial Production and Capacity Utilization)														
	鉱工業生産			製造業 (NAICS)			鉱業	公益	ハイテク 関連	除ハイテク 関連	自動車関連	設備稼働率	製造業 (NAICS)	生産能力
08/04	▲0.5	(+0.4)	▲0.8	+0.1	+1.5	+1.9	▲1.1	▲6.2	+79.9	+77.7	+0.1			
08/05	▲0.2	(+0.2)	+0.0	+0.2	▲2.2	+0.1	▲0.1	+0.4	+79.6	+77.6	+0.1			
08/06	+0.1	(▲0.1)	▲0.2	+0.1	+1.9	▲0.1	+0.0	+4.1	+79.6	+77.4	+0.1			
08/07	▲0.0	(▲0.7)	▲0.1	+1.5	▲1.0	+0.4	▲0.3	+2.3	+79.4	+77.2	+0.1			
08/08	▲1.3	(▲2.0)	▲1.1	▲0.5	▲4.6	▲0.8	▲1.0	▲10.8	+78.3	+76.3	+0.1			
08/09	▲4.1	(▲6.2)	▲3.9	▲9.8	+1.6	▲1.2	▲3.5	+1.0	+75.0	+73.2	+0.1			
08/10	+1.6	(▲4.3)	+0.7	+7.9	+1.8	▲2.9	▲0.2	▲4.1	+76.1	+73.6	+0.1			
08/11	▲1.2	(▲5.9)	▲2.3	+2.5	+2.0	▲6.1	▲2.0	▲2.2	+75.2	+71.8	+0.1			
08/12	▲2.4	(▲8.2)	▲3.0	▲1.0	▲0.2	▲6.2	▲3.0	▲8.1	+73.3	+69.6	+0.1			
09/01	▲1.8	(▲10.0)	▲2.6	▲1.3	+2.7	▲3.2	▲2.7	▲23.4	+72.0	+67.9	▲0.1			

(米) 2月住宅着工件数(千件)、2月建設許可件数(千件)

2月の住宅着工件数は大幅な減少が続く過去最低水準を更新する展開が見込まれる。ただし、一部の地域を除き天候が良好だったため、小幅減少あるいは小幅増加する可能性も。

米国では着工件数が減少傾向を辿っているにもかかわらず、販売が弱いため住宅の在庫率は高止まりしている。そのため1月の住宅着工許可件数が52.1万戸の前月比▲4.8%と減少を続けているうえ、建築業者のマインドを示すNAHB（全米住宅建築業協会）住宅市場指数（50が拡大縮小の分岐点）が2009年2月に9と1985年の調査開始以来の最低水準で推移するなど住宅建設需要の低迷が続いていることから、2009年2月の住宅着工件数も大幅に減少すると予想される。

住宅着工・許可件数 (Housing Starts and Building Permits)

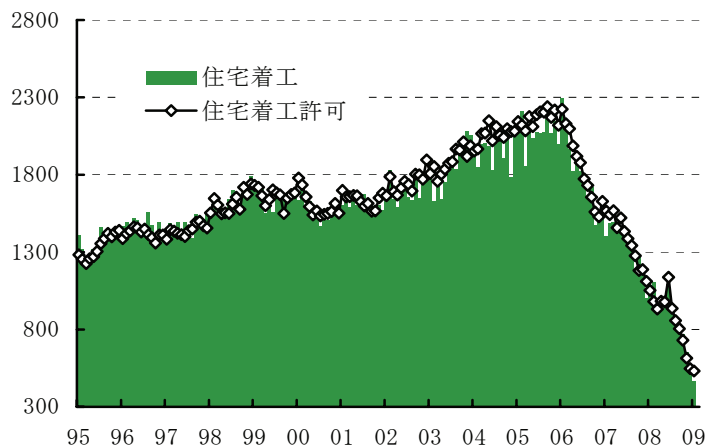
	住宅着工								住宅許可	モーゲージ金利	住宅市場指数
	一戸建て	2～4戸	5戸以上		北東部	中西部	南部	西部			
08/05	982	682	20	280	123	139	500	220	978	5.96	19
08/06	1089	663	22	404	251	139	490	209	1138	6.38	18
08/07	949	644	14	291	168	155	441	185	937	6.42	16
08/08	854	615	15	224	134	128	401	191	857	6.47	16
08/09	824	551	19	254	112	138	410	164	805	6.01	17
08/10	767	536	10	221	76	121	409	161	730	6.29	14
08/11	655	456	18	181	56	106	355	138	615	5.97	9
08/12	560	395	13	152	63	75	282	140	547	5.15	9
09/01	466	347	5	114	36	53	246	131	531	5.16	8
09/02										5.10	9

(出所) 商務省、F R B

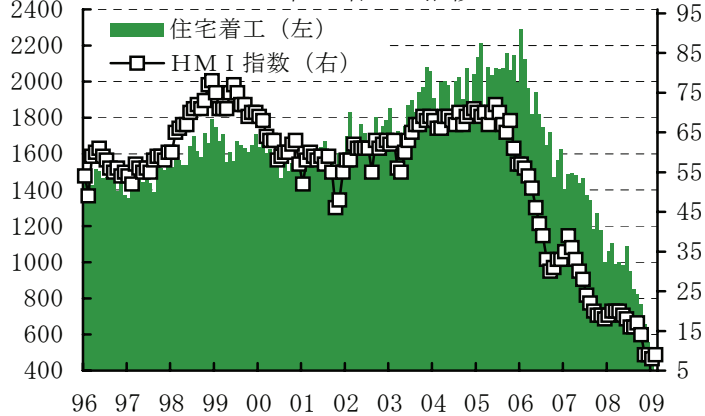
(注1) 住宅着工の正式分類は、1戸建、2戸建、3～4戸建、5戸建以上。

(注2) モーゲージ金利の出所はF R B。別統計。

(千戸) 住宅着工戸数と住宅着工許可件数の推移



(万戸) 全米建設業者住宅市場指数 (H M I) と住宅着工の推移



(独) 3月ZEW景況感調査

3月ZEW景況感調査は株式市場の下落などを背景に現状、期待ともに前月から悪化すると予想される。そうなれば、同統計と同様の動きをする傾向のあるIfo景況感指数の一段の悪化見通しが台頭し、ドイツ経済に対する悲観的な見方を強める可能性がある。

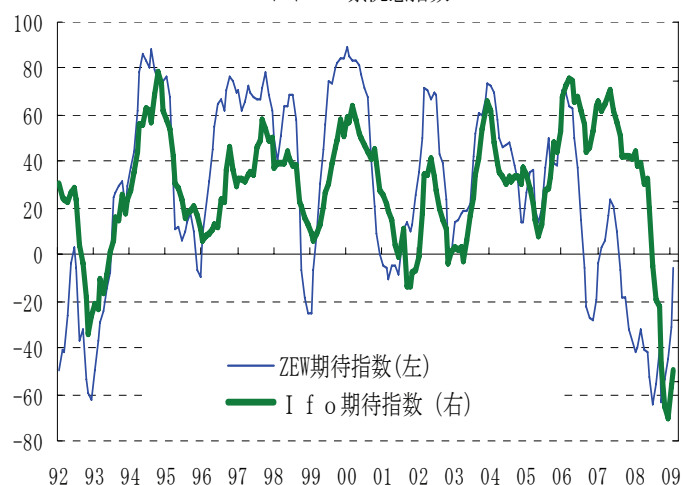
本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

ドイツ景況指数の推移

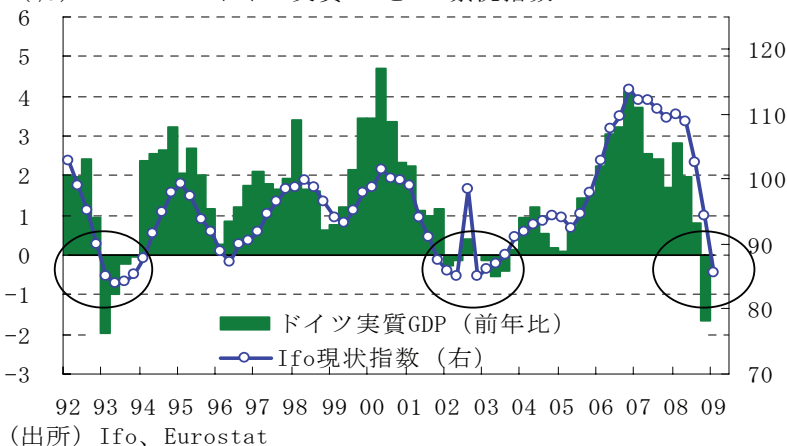
	Ifo景況指数				Z E W景況指数				
	総合			製造業	建設業	小売業	卸売業		
		現状	期待	ex. 食品				現状	期待
08/06	101.0	108.0	94.4	98.0	107.4	100.5	107.4	37.6	▲ 52.4
08/07	97.2	105.4	89.7	95.2	104.9	93.6	102.3	17.0	▲ 63.9
08/08	94.6	103.0	86.8	90.9	103.1	93.1	103.3	▲ 9.2	▲ 55.5
08/09	92.7	99.6	86.3	88.6	103.8	91.5	100.6	▲ 1.0	▲ 41.1
08/10	90.1	99.7	81.4	84.6	102.4	91.0	98.3	▲ 35.9	▲ 63.0
08/11	85.9	94.8	77.8	79.0	100.9	87.0	94.8	▲ 50.4	▲ 53.5
08/12	82.7	88.8	76.9	73.8	100.8	88.4	92.4	▲ 64.5	▲ 45.2
09/01	83.0	86.8	79.5	74.1	101.3	90.5	92.9	▲ 77.1	▲ 31.0
09/02	82.6	84.3	80.9	72.7	104.2	91.6	91.6	▲ 86.2	▲ 5.8

(出所) Ifo、ZEW

ドイツの景況感指数



ドイツ実質GDPとIfo景況指数



(出所) Ifo、Eurostat

(米) 2月消費者物価(前月比)、消費者物価(除食品&エネルギー/前月比)

2月CPIはエネルギー価格の上昇によって前月比+0.3%（前年比+0%）と上昇が続くと予想される。CPIコアは前月比+0.1%（前年比+1.4%）と鈍化すると見込まれる。エネルギー価格の上昇によって帰属家賃が、値下げ販売によって衣料品が上昇ペースを鈍化させると予想される。

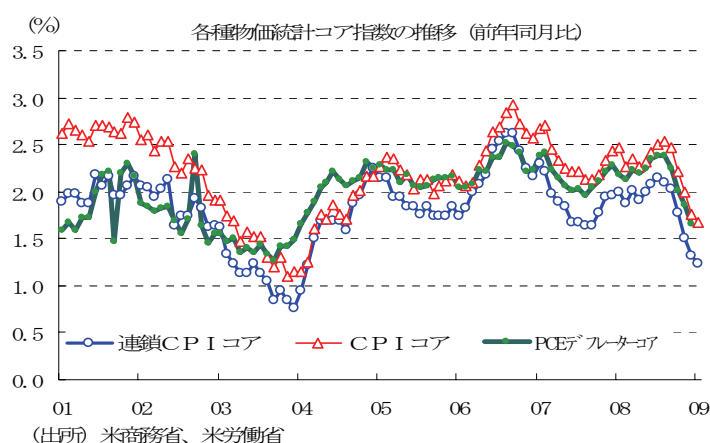
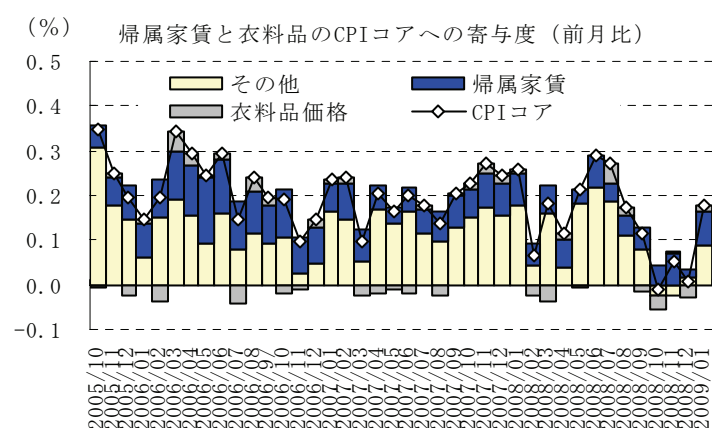
消費者物価 (Consumer Price Index)

	消費者物価											
	総合		コア		エネルギー	食品	住宅	アパレル	運輸	医療	商品 コア	サービス コア
08/05	+0.5	(+4.2)	+0.212	(+2.31)	+2.7	+0.3	+0.4	▲0.1	+1.1	+0.1	▲0.1	+0.3
08/06	+0.9	(+5.0)	+0.291	(+2.41)	+5.8	+0.6	+0.4	+0.0	+3.2	+0.3	+0.1	+0.4
08/07	+0.7	(+5.6)	+0.272	(+2.51)	+3.5	+0.9	+0.6	+1.0	+1.4	+0.1	+0.3	+0.3
08/08	▲0.0	(+5.4)	+0.172	(+2.54)	▲2.0	+0.6	▲0.0	+0.4	▲0.9	+0.2	▲0.0	+0.2
08/09	+0.0	(+4.9)	+0.115	(+2.47)	▲1.0	+0.5	▲0.1	▲0.3	▲0.1	+0.3	▲0.2	+0.2
08/10	▲0.8	(+3.7)	▲0.012	(+2.22)	▲7.8	+0.4	▲0.0	▲0.7	▲4.8	+0.2	▲0.3	+0.1
08/11	▲1.7	(+1.1)	+0.051	(+2.00)	▲16.9	+0.2	▲0.1	+0.1	▲9.7	+0.2	▲0.1	+0.1
08/12	▲0.8	(+0.1)	+0.006	(+1.76)	▲9.3	+0.1	▲0.0	▲0.6	▲5.0	+0.3	▲0.2	+0.1
09/01	+0.3	(+0.0)	+0.177	(+1.68)	+1.7	+0.1	+0.0	+0.3	+1.3	+0.4	+0.1	+0.2

(出所) 労働省

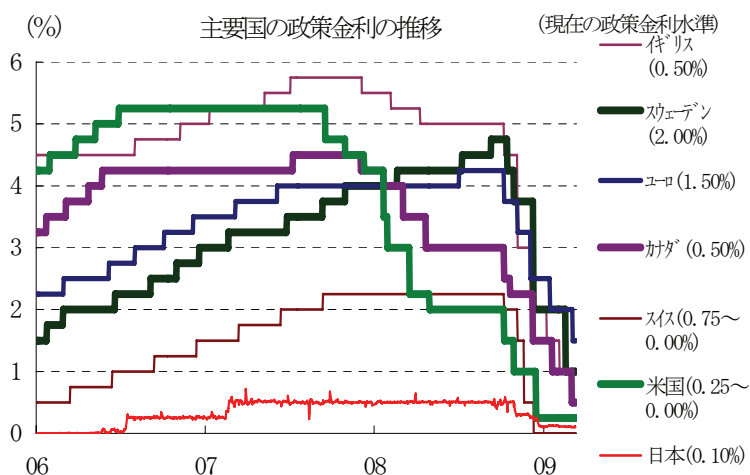
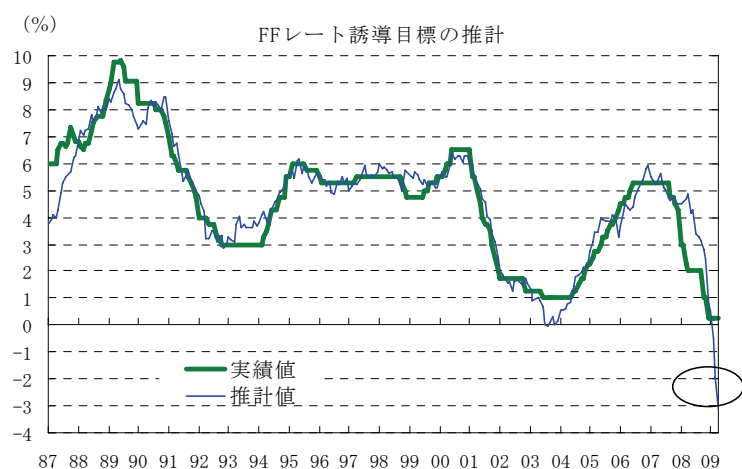
(注) 数字は季調済前月比。但し、()内は前年同月比(末季調)。

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。



(米) 3月17、18日FOMC

雇用環境の悪化など実体経済から適正なFFレート誘導目標を推測すると現在▲3.1%となっており、3月17、18日のFOMCでFRBはMRBS、ABSの買い取り増額、国債の買い取り準備の開始表明など「信用緩和」策を強化すると予想される。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

＜世界経済＞月間スケジュール (09年3月～5月)

3月

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
3/2 <u>1月毎月勤労統計(10:30)</u> 2月自動車販売(14:00) 2月軽自動車販売(14:00) (米)1月個人所得・消費 (米)2月ネット求人広告指数 (米)2月ISM製造業指数 (米)1月建設支出 (欧)2月消費者物価	3 2月マネタリーベース(8:50) 1月家計消費状況調査(14:00) 10年利付国債 (米)1月中古住宅販売保留 (米)2月自動車販売 (欧)1月生産者物価 (豪)金融政策委員会	4 須田日銀審議委員挨拶 (米)2月ISM非製造業指数 (欧)1月小売売上高 (豪)10-12月実質GDP	5 <u>10-12月期法人企業統計(8:50)</u> 30年利付国債 (米)1月製造業受注 (欧)10-12月期実質GDP(改) (欧)ECB理事会 (英)BOE金融政策決定会合 (中国)全国人民代表大会 (フィリピン)金融政策委員会	6 <u>(米)2月雇用統計</u> (米)1月消費者信用残高
9 1月国際収支(8:50) 2月マネーストック(8:50) 2月貸出・資金吸収(8:50) <u>2月景気ウォッチャー調査(14:00)</u>	10 1月特定サービス産業動態統計調査(13:30) 1月景気動向指数(14:00) (米)1月卸売在庫 (独)2月消費者物価(確) (仏)1月鉱工業生産	11 <u>1月機械受注統計(8:50)</u> 2月企業物価(8:50) (米)2月財政収支	12 <u>10-12月期GDP2次速報(8:50)</u> 5年利付国債 <u>(米)2月小売売上高</u> (米)1月企業在庫 (欧)1月鉱工業生産 (独)1月鉱工業生産 (仏)2月消費者物価 (韓)金融政策委員会	13 2月投入・産出物価指数(8:50) 1月鉱工業指数・確(13:30) 1月商業販売統計・確(13:30) <u>2月消費動向調査(14:00)</u> (米)1月貿易収支 (米)2月輸入物価 (米)3月ミカン大消費者センチ (速)
16 3月月例経済報告 (米)3月NY連銀製造業指数 (米)1月対米証券投資 (米)2月鉱工業生産 (米)3月NAHB住宅市場指数 (欧)2月消費者物価	17 1月第3次産業活動指数(8:50) 1月建設総合統計(14:00) <u>金融政策決定会合(～18日)</u> 20年利付国債 (米)2月生産者物価 (米)2月住宅着工 (米)2月建設許可 (米)FOMC	18 1月景気動向指数改訂(14:00) ※2月全国百貨店売上高(14:30) <u>日銀総裁定例記者会見(15:30)</u> (米)2月消費者物価	19 3月ロイター短観(8:30) 1月全産業活動指数(8:50) 3月金融経済月報(14:00) (米)2月景気先行指数 (米)3月フィア連銀指数	20
23 1-3月期法人企業景気予測調査(8:50) 2月コンビニエンスストア統計(16:00) ※平成21年地価公示(16:50) (米)2月中古住宅販売件数	24 10-12月期資金循環(8:50) 金融政策決定会合議事要旨(2月18,19日分)(8:50) ※2月チェーンストア販売統計(14:00) (米)1月住宅価格指数 ※(独)3月消費者物価(速) ※(独)3月Ifo景況感指数	25 <u>※2月貿易統計(8:50)</u> 山口日銀副総裁講演 2年利付国債 (米)2月新築住宅販売件数	26 2月企業向けサービス価格指数(8:50) <u>(米)10-12月期実質GDP(確)</u>	27 <u>2月消費者物価・全(8:30)</u> <u>3月消費者物価・都(8:30)</u> 2月商業販売統計(8:50) (米)2月個人所得・消費 (米)3月ミカン大消費者センチ (確) ※(ベトナム)1-3月実質GDP (ニュージーランド)10-12月実質GDP (韓)10-12月実質GDP
30 <u>2月鉱工業指数(8:50)</u> (米)3月ネット求人広告指数	31 <u>2月労働力調査(8:30)</u> 2月一般職業紹介状況(8:30) <u>2月家計調査(8:30)</u> 1月毎月勤労統計・確(10:30) <u>2月毎月勤労統計(10:30)</u> 2月住宅着工統計(14:00) (米)3月シカゴPMI <u>(米)3月CB消費者信頼感指数</u> (欧)3月消費者物価(速)	4/1 <u>3月日銀短観(8:50)</u> 3月自動車販売(14:00) 3月軽自動車販売(14:00) <u>(米)3月ISM製造業指数</u> (米)2月中古住宅販売保留 (米)2月建設支出 (米)3月自動車販売	2 3月短観業種別計数及び調査全容(8:50) 3月マネタリーベース(8:50) 10年利付国債 (米)2月製造業受注 (欧)ECB理事会 (欧)2月生産者物価	3 2月家計消費状況調査(14:00) <u>(米)3月雇用統計</u> (米)3月ISM非製造業指数 (欧)2月小売売上高 (インドネシア)金融政策委員会

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

4月

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
3/30 <u>2月鉱工業指数(8:50)</u> (米)3月ネット求人広告指数	31 <u>2月労働力調査(8:30)</u> 2月一般職業紹介状況(8:30) <u>2月家計調査(8:30)</u> 1月毎月勤労統計・確(10:30) <u>2月毎月勤労統計(10:30)</u> 2月住宅着工統計(14:00) (米)3月シカゴPMI <u>(米)3月CB消費者信頼感指数</u> (欧)3月消費者物価(速)	4/1 <u>3月日銀短観(8:50)</u> 3月自動車販売(14:00) 3月軽自動車販売(14:00) <u>(米)3月ISM製造業指数</u> (米)2月中古住宅販売保留 (米)2月建設支出 (米)3月自動車販売	2 3月短観業種別計数及び調査 全容(8:50) 3月マネタリーベース(8:50) 10年利付国債 (米)2月製造業受注 <u>(欧)ECB理事会</u> (欧)2月生産者物価	3 2月家計消費状況調査(14:00) <u>(米)3月雇用統計</u> (米)3月ISM非製造業指数 (欧)2月小売売上高 (インドネシア)金融政策委員会
6 2月景気動向指数(14:00) <u>金融政策決定会合(～7日)</u>	7 <u>日銀総裁定例記者会見</u> (15:30) (米)2月消費者信用残高 <u>(欧)10-12月期GDP(確)</u> (英)2月鉱工業生産	8 2月国際収支(8:50) 4月金融経済月報(14:00) 3月景気ウォッチャー調査 5年利付国債	9 <u>2月機械受注統計(8:50)</u> (米)2月貿易収支 (米)3月輸入物価 (独)3月消費者物価(確) (独)2月鉱工業生産 <u>(英)BOE金融政策決定会合</u> (韓)金融政策委員会	10 金融政策決定会合議事要旨(3月17,18日分)(8:50) 3月マネーストック(8:50) 3月貸出・資金吸収(8:50) 2月特定サービス産業動態統計調査(13:30) (米)3月財政収支 (仏)3月消費者物価 (仏)2月鉱工業生産 (露)10-12月実質GDP
13 3月企業物価(8:50)	14 30年利付国債 (米)3月生産者物価 <u>(米)3月小売売上高</u> (米)2月企業在庫	15 3月投入・産出物価指数(8:50) 2月商業販売統計・確(13:30) 2月鉱工業指数・確(13:30) (米)3月消費者物価 (米)4月NY連銀製造業指数 (米)2月対米証券投資 <u>(米)3月鉱工業生産</u> (米)4月NAHB住宅市場指数	16 4月ロイター短観(8:30) (米)3月住宅着工件数 (米)3月建設許可件数 (米)4月フィラ連銀指数 (欧)3月消費者物価(確) (欧)2月鉱工業生産 <u>(中国)1-3月期実質GDP</u> (中国)3月消費者物価 (中国)3月小売売上高 (中国)3月固定資産投資 (フィリピン)金融政策委員会 (南ア)金融政策委員会	17 2月第3次産業活動指数(8:50) 2月毎月勤労統計・確(10:30) 2月建設総合統計(14:00) <u>3月消費動向調査(14:00)</u> (米)4月シカン大消費者センチ (速) (トルコ)金融政策委員会
20 2月景気動向指数改訂(14:00) ※3月全国百貨店売上高 (14:30) 3月コンビニエンスストア統計(16:00) ※4月月例経済報告 (米)3月景気先行指数	21 ※4月主要銀行貸出アンケート 調査(8:50) 20年利付国債 (英)3月消費者物価	22 <u>※3月貿易統計(8:50)</u> (米)2月住宅価格指数	23 ※3月チェーンストア販売統計 (14:00) 2年利付国債 (米)3月中古住宅販売件数	24 3月企業向けサービス価格指数 (8:50) 2月全産業活動指数(8:50) (米)3月耐久財受注 (米)3月新築住宅販売件数 <u>(英)1-3月期GDP(速)</u> ※(独)4月Ifo景況感指数 (韓)1-3月実質GDP
27 ※企業行動に関するアンケート 調査(15:00) ※(独)4月消費者物価(速)	28 3月商業販売統計(8:50) <u>(米)CB消費者信頼感指数</u>	29 <u>(米)1-3月期GDP(速)</u> <u>(米)FOMC</u> (マレーシア)金融政策委員会	30 <u>3月鉱工業指数(8:50)</u> 3月住宅着工統計(14:00) <u>4月日銀展望レポート(15:00)</u> <u>日銀総裁定例記者会見</u> (15:30) <u>金融政策決定会合</u> <u>(米)3月個人所得・消費</u> (米)4月シカゴPMI (欧)4月消費者物価(速) (ニュージーランド)金融政策委員会 (ブラジル)金融政策委員会	5/1 <u>3月消費者物価・全(8:30)</u> <u>4月消費者物価・都(8:30)</u> <u>3月労働力調査(8:30)</u> 3月一般職業紹介状況(8:30) <u>3月家計調査(8:30)</u> <u>3月毎月勤労統計(10:30)</u> 4月自動車販売(14:00) 4月軽自動車販売(14:00) (米)4月シカン大消費者センチ (確) <u>(米)4月ISM製造業指数</u> (米)4月自動車販売

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

5月

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
4/27 ※企業行動に関するアンケート調査(15:00) ※(独)4月消費者物価(速)	28 3月商業販売統計(8:50) (米)CB消費者信頼感指数	29 (米)1-3月期GDP(速) (米)FOMC (マレーシア)金融政策委員会	30 3月鉱工業指数(8:50) 3月住宅着工統計(14:00) 4月日銀展望レポート(15:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30) 金融政策決定会合 (米)3月個人所得・消費 (米)4月シカゴPMI (欧)4月消費者物価(速) (ニュージーランド)金融政策委員会 (ブラジル)金融政策委員会	5/1 3月消費者物価・全(8:30) 4月消費者物価・都(8:30) 3月労働力調査(8:30) 3月一般職業紹介状況(8:30) 3月家計調査(8:30) 3月毎月勤労統計(10:30) 4月自動車販売(14:00) 4月軽自動車販売(14:00) (米)4月シカゴ大消費者センチ(確) (米)4月ISM製造業指数 (米)4月自動車販売
4 (米)3月中古住宅販売保留 (米)3月建設支出 (米)4月ネット求人広告指数 (欧)4月製造業PMI(確)	5 (米)4月ISM非製造業指数 (欧)3月生産者物価 (インドネシア)金融政策委員会	6 (欧)4月サービス業PMI(確) (欧)3月小売売上高	7 4月マネタリーベース(8:50) (米)3月消費者信用残高 (欧)ECB理事会 (英)BOE金融政策決定会合 (独)3月製造業受注	8 金融政策決定会合議事要旨(4月6,7日分)(8:50) 3月家計消費状況調査(14:00) (米)4月雇用統計 (米)3月卸売在庫 (独)3月鉱工業生産
11 (仏)3月鉱工業生産	12 3月景気動向指数(14:00) 10年利付国債 (米)3月貿易収支 (米)4月財政収支 (独)4月消費者物価(確) (韓)金融政策委員会 ※(インドネシア)1-3月期実質GDP	13 4月マネーストック(8:50) 4月貸出・資金吸収(8:50) 3月国際収支(8:50) 4月景気ウォッチャー調査 (米)4月輸入物価 (米)4月小売売上高 (米)3月企業在庫 (欧)3月鉱工業生産 (仏)4月消費者物価	14 40年利付国債 (米)4月生産者物価	15 4月企業物価(8:50) 3月機械受注統計(8:50) 3月特定サービス産業動態統計調査(13:30) (米)4月消費者物価 (米)5月NY連銀指数 (米)3月対米証券投資 (米)4月鉱工業生産 (米)5月シカゴ大消費者センチ(速) (欧)4月消費者物価 (独)1-3月期GDP(改) (仏)1-3月期GDP(改) (伊)1-3月期GDP(改) (香港)1-3月期実質GDP
18 5月ロイター短観(8:30) 3月毎月勤労統計・確(10:30) 3月商業販売統計・確(13:30) 3月建設総合統計(14:00) 4月消費動向調査(14:00) ※4月全国百貨店売上高(14:30) (米)5月NAHB住宅市場指数 (欧)3月貿易収支	19 4月投入・産出物価指数(8:50) 3月鉱工業指数・確(13:30) ※5月月例経済報告 5年利付国債 (米)4月住宅着工件数 (米)4月建設許可件数	20 1-3月期GDP1次速報(8:50) 4月コンビニエンスストア統計(16:00) (タイ)金融政策委員会	21 3月第3次産業活動指数(8:50) ※4月チェーンストア販売統計(14:00) 金融政策決定会合(～22日) (米)4月景気先行指数 (米)5月フィラ連銀指数 ※(欧)5月サービス業PMI(速) ※(欧)5月製造業PMI(速)	22 3月景気動向指数改訂(14:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30) (英)1-3月期GDP(確)
25 3月全産業活動指数(8:50) 5月金融経済月報(14:00) (タイ)1-3月期実質GDP (台湾)1-3月期実質GDP ※(シンガポール)1-3月期実質GDP	26 4月企業向けサービス価格指数(8:50) ※4月貿易統計(8:50) 20年利付国債 (米)5月CB消費者信頼感指数 (欧)3月経常収支 (マレーシア)金融政策委員会	27 金融政策決定会合議事要旨(4月30日分)(8:50) (米)3月FHFA住宅価格指数 (米)4月中古住宅販売件数 (独)5月消費者物価(速)	28 4月商業販売統計(8:50) 2年利付国債 (米)4月耐久財受注 (米)4月新築住宅販売件数 (フィリピン)1-3月期実質GDP (フィリピン)金融政策委員会	29 4月消費者物価・全(8:30) 5月消費者物価・都(8:30) 4月労働力調査(8:30) 4月一般職業紹介状況(8:30) 4月家計調査(8:30) 4月鉱工業指数(8:50) ※4月住宅着工統計(14:00) (米)1-3月期GDP(改) (米)5月シカゴPMI (米)5月シカゴ大消費者センチ(確) (欧)5月消費者物価(速)

(※)印は期日が未定のもの

以上

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。